

埼玉県における犯罪データ

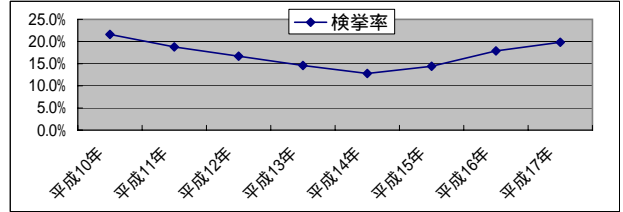
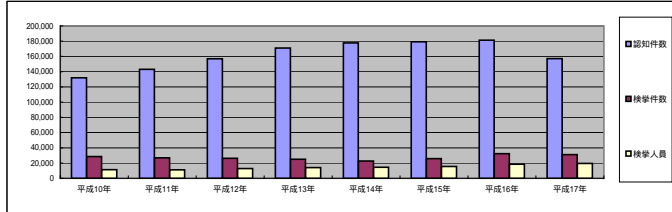


1 刑法犯罪の認知・検挙状況

R/Kido

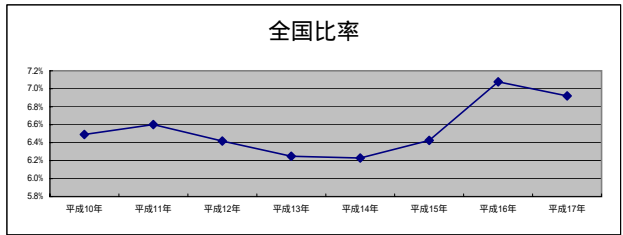
地域別	項目	平成10年	平成11年	平成12年	平成13年	平成14年	平成15年	平成16年	平成17年
全国	認知件数	2,033,546	2,165,626	2,443,470	2,735,612	2,853,739	2,790,136	2,562,767	2,269,293
東京都	認知件数	251,180	268,006	291,371	292,579	301,913	299,406	283,326	未発表
千葉県	認知件数	122,549	136,521	152,516	164,721	168,366	164,278	147,587	131,835
埼玉県	認知件数	131,984	142,972	156,842	170,963	177,762	179,276	181,350	157,047
	全国比率	6.5%	6.6%	6.4%	6.2%	6.2%	6.4%	7.1%	6.9%
	検挙率	21.6%	18.8%	16.7%	14.6%	12.8%	14.4%	17.9%	19.8%
	検挙件数	28,478	26,839	26,239	25,019	22,735	25,788	32,413	31,162
	検挙人員	11,358	11,187	12,766	14,017	14,438	15,631	18,433	19,591
人口	6,819,739	6,861,975	6,900,519	6,946,566	6,985,416	7,013,609	7,068,011	7,058,957	

全国犯罪件数は犯罪抑止強化により減少にある。
 東京都が平成15年より減少、
 同じく千葉県が平成15年より減少しているのに対し
 埼玉県においては逆に増加傾向となっている。
 全国比率も16年は7.1%と急激に増加している。
 都心から埼玉県へ犯罪がシフトしているのが伺える。
 約39人に1人が犯罪にっている計算となる。



* 埼玉県は、人口比率に対する警察官の数が数年前まで全国一低く、それに比例して全国他県と比較しても検挙率は最低である。

- (背景) 埼玉県警HPより
- 事件数の急増により(その初動措置、書類作成等に)捜査力を取られる。
 - 各種警察需要の増大(警察相談、苦情、110番通報、DV、新型犯罪等)
 - 捜査の緻密化(説明責任の視点、警察不信への対応等)
 - 余罪率の低下(被疑者が全面否定したり、余罪を自供しない)
 - 共犯事件の増加(取調べ負担増)
 - 外国人犯罪の増加(通訳の確保や組織捜査が不可欠)



2 市町村別犯罪率(人口1,000人当りの刑法犯認知件数)

H14年

市町村名	犯罪率
1位 戸田市	40.48%
2位 蕨市	37.59%
3位 滑川町	33.87%
4位 熊谷市	32.49%
5位 川口市	31.43%
6位 東松山市	31.33%
7位 越谷市	31.32%
8位 草加市	29.90%
9位 岩槻市	29.55%
10位 春日部市	28.82%

県下平均 25.35%

H16年

市町村名	犯罪率
1位 大宮区	38.95%
2位 蕨市	27.48%
3位 戸田市	26.66%
4位 本庄市	24.20%
5位 八潮市	21.77%
6位 川口市	21.31%
7位 志木市	21.05%
8位 南区	20.80%
9位 岩槻市	20.54%
10位 朝霞市	20.50%

17位 浦和区 18.94%
 県下平均 17.48%

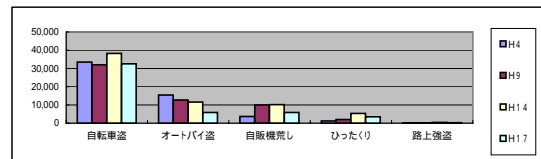
H14年は、県南東部が高犯罪率地域となっている。滑川町、熊谷市、東松山市の犯罪率が高くなっている。

H16年も、県南東部は相変わらず高犯罪率地域であるが、県中心部の大宮区が激増した。また、新幹線が停車するようになった本庄市、つくばエクスプレス駅及周辺開発中の八潮市、住宅増となっている県西部の志木市、朝霞市の犯罪増加が目立つ。

大宮区はH15年4月からさいたま市が区政になったため急増した。

3 街頭犯罪5種の現状(全刑法犯の37%)

	H4	H9	H14	H17	1日当たり被害
自転車盗	33,541	32,034	38,215	32,584	90台
オートバイ盗	15,447	12,688	11,601	5,913	16台
自販機荒し	3,726	9,957	10,135	5,843	16台
ひったくり	1,220	2,061	5,372	3,534	10人
路上強盗	78	160	405	239	0.7人
合計	54,012	56,900	65,728	48,113	



街頭犯罪5種市町村別犯罪率

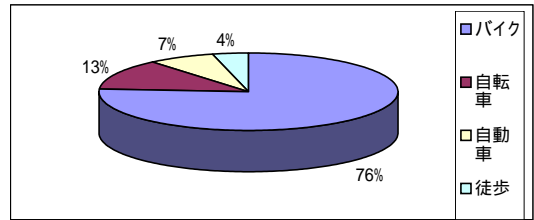
市町村名	犯罪率
1位 蕨市	15.24%
2位 戸田市	14.28%
3位 越谷市	12.99%
4位 坂戸市	12.67%
5位 春日部市	11.87%
6位 川口市	11.24%
7位 草加市	11.19%
8位 東松山市	11.17%
9位 岩槻市	10.96%
10位 滑川町	10.89%

県下平均 6.90%

ひったくり・路上強盗(激増)

市町村名	犯罪率
1位 越谷市	2.19%
2位 蕨市	1.95%
3位 上福岡市	1.57%
4位 草加市	1.48%
5位 川口市	1.33%
6位 さいたま市	1.24%
7位 桶川市	1.23%
8位 本庄市	1.25%
9位 朝霞市	1.09%
10位 蓮田市	1.04%

ひったくり犯行方法



* ひったくりの実態(H14年)

認知件数 5,372件
 検挙件数 2,388件
 被害総額 3億1,932万円(内現金1億7,614万円)

82%が少年(少年犯罪の79%が中学生・高校生)

ひったくり被害の95%は女性です。

* ひったくり防止ポイント

- 明るく(人通りの多い道)を選ぶ(犯人は目撃者が少なく、助けを求めにくい場所で犯行をします。)
- 貴重品は身につける(財布などの貴重品は身体からすぐ離れないようにしましょう。)
- カバンは車道と反対側にしっかり持つ(犯人の多くはバイクを使用しています。)
- 自転車の前カゴには覆いをする(自転車の前カゴからの被害がほとんどです。)

4 街頭犯罪2種

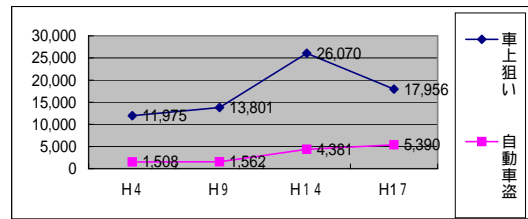
	H4	H9	H14	H17	1日当たり被害
車上狙い	11,975	13,801	26,070	17,956	65件
自動車盗	1,508	1,562	4,381	5,390	16台

車上狙い

市町村名	犯罪率
1位 名栗村	15.24%
2位 花園町	14.28%
3位 川本町	12.99%
4位 戸田市	12.67%
5位 熊谷市	11.87%
6位 滑川町	11.24%
7位 東松山市	11.19%
8位 川口市	11.17%
9位 深谷市	10.96%
10位 蕨市	10.89%

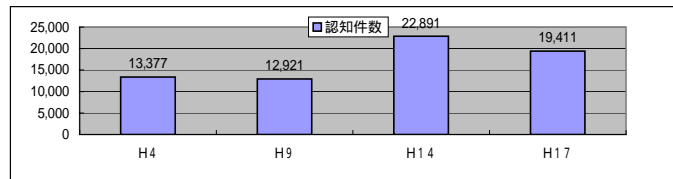
自動車盗

市町村名	犯罪率
1位 八潮市	1.77%
2位 川本町	1.76%
3位 岡部町	1.46%
4位 滑川町	1.35%
5位 深谷市	1.28%
6位 庄和町	1.13%
7位 熊谷市	1.09%
8位 美里町	1.08%
9位 江南町	1.01%
10位 三芳町	1.00%



5 侵入盗の現状

	H4	H9	H14	H17
認知件数	13,377	12,921	22,891	19,411



* 侵入盗のこんな家が狙われる

夜間でも洗濯物が干してある、牛乳缶・新聞紙が溜まっている、宅配食材が置いたままである、建物の周りの見通しが悪い、周囲から死角となる場所がある。(高い木・塀など)

* 住宅侵入盗の時間帯

- 1 番目に多い時間帯 14時～16時
- 2 番目に多い時間帯 12時～14時
- 3 番目に多い時間帯 10時～12時
- 4 番目に多い時間帯 16時～18時
- 5 番目に多い時間帯 08時～10時

日中の外出している時間帯が狙われています。

ピッキング

市町村名	犯罪率
1位 戸田市	3.29%
2位 吉川市	2.96%
3位 越谷市	2.56%
4位 蕨市	2.34%
5位 草加市	2.13%
6位 さいたま市	1.99%
7位 三郷市	1.75%
8位 川口市	1.60%
9位 朝霞市	1.46%
10位 和光市	1.23%

ピッキング	2,850
サムターン回し	227
郵便受け外し	143
焼き切り	70

鍵穴を特殊工具にて開錠する方法
 鍵穴付近にドリル等で穴を開け、工具を差込み中のサムターンを開錠する方法
 ドア設置の郵便受けを外し、手や工具を差込みサムターンを開錠する方法
 ガラスをライター等で熱し、熱源によりガラスに亀裂を入れるやり方。音はほとんど出ない

ピッキングは、H11年から増加し、サムターン回し等は、H14年から発生している新手法。被害者宅は、平日のマンションの留守宅が多い。87%
 検挙した犯人は中国人が多い。73%
 中国人以外の犯人の殆どは、中国人の手下である。(運転・見張り・預金下ろし担当)

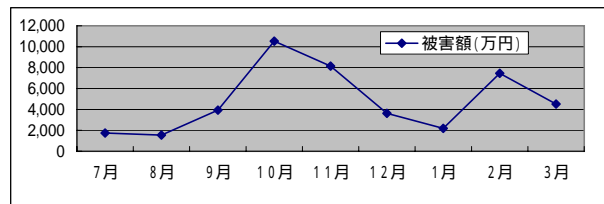
県下平均 1.07%

6 振り込め詐欺の発生状況

(1) 発生状況(H16・1～H16・6)

総件数 230件
 ・H15年 427件
 振込総額
 2億9,355万円
 未遂 19件
 既遂 211件
 合計 230件
 ・H15年 3億1,766万円

H15～16	被害額(万円)
7月	1,741
8月	1,546
9月	3,929
10月	10,533
11月	8,145
12月	3,627
1月	2,184
2月	7,449
3月	4,514

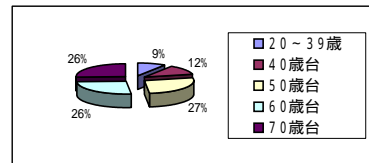


(2) 犯行手口 (件)

交通事故示談金	68
借金返済	86
妊娠中絶費用等	32
その他	44
合計	230

(3) 被害者(性別・年代別)

年齢	被害者		合計
	男性	女性	
20～39歳	4	17	21
40歳台	1	27	28
50歳台	13	49	62
60歳台	28	32	60
70歳台	18	41	59
合計	64	166	230



7 国民が不安に感じる犯罪(警察庁全国調査資料)

1位 空き巣	63.5%	6位 悪質商法詐欺	25.9%
2位 通り魔的犯罪	33.4%	7位 少年による犯罪	22.8%
3位 すり・ひったくり	32.6%	8位 傷害・強盗犯罪	20.6%
4位 車上狙い	31.4%	9位 自動車・オートバイ盗	17.1%
5位 自転車盗	30.4%	10位 不良外国人犯罪	13.8%

8 犯罪被害者給付制度(参考)

殺人や傷害などの人の生命又は身体を害する故意の犯罪行為により、不慮の死を遂げた方のご遺族又は身体に傷害を残し若しくは重傷病を負った方に対し、国が給付金を支給する制度です。

- ・遺族給付金(被害者が死亡した場合)
- ・傷害給付金(被害者が傷害を受けた場合)
- ・重傷病給付金(被害者が重傷病を負った場合)